

兵庫楽農生活センターのサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 3者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

応募の動機について
① 現体制の継続を希望しているが、公募になった際には応募を検討する。
② 管理施設での管理・運営を行っているノウハウも持っているため、事業拡大や周辺管理施設との事業連携が可能であるため。
指定管理期間について
① 5年～10年を希望するが、設備投資の必要がある場合は、長くないと回収できない。ただし、物価の上昇などによる経費の見直しも必要であるため、10年だと少し長い。
就農者向け研修について
① 楽農学校事業については、相当ハードルが高い。本事業については現指定管理者に残すなど、分けて公募の検討希望。
② 農業教育などを行っているNPO法人などと連携することを想定しており、実施可能。
施設修繕について
① 収益性の高さで公募の応募を行うか決定することから、年間の修繕費がわかる資料の提供を希望。
② きのこ館における電気設備の故障は、施設運営において相当な支障をきたすため、設備改修を行うか、別事業による利活用の検討を希望。

担当者：農林水産部総合農政課 藤井
TEL：078-362-9198
メール：Yousuke_Fujii@pref.hyogo.lg.jp